

広報かわにし

発行所	川西町役場
発行者	川西町 中村社吉
編集人	金子 幸風
印刷所	白南 1部5円
定価	1部5円
人口	10,000人
現在	(6月1日現在)
男子	7,210人
女子	2,388人
計	9,598人
世帯数	2,763世帯

着々すすむ道路整備 本年中に大半が完了

土木工事はいま花さかりのようだ。永久橋の架設や災害復旧をはじめ、道路の整備拡張がめざましい。きのうもきょうも、建設のつち音は高らかにひびくのである。土木係から拾ったおもな事業をお伝えしよう。

大型車の通行も自由

高倉線の拡張終わる

総延長七千メートルにおよぶ町道干手〜高倉〜室島線のうち、高倉〜山谷間が開通した。この区間は、仙田村当時(昭和二十九年)に失業対策事業として改良をはじめたのが最初である。それまで二・五メートルであった道巾を五メートル(側溝を含む)に広げてきたが、川西地内の二千七メートルは三十三年度に完了した。

十日町側(工費は十日町市負担)一千メートルの拡張も、五月十一日から始めて五月いっばいに終わった。市は三十万円を支出し、ほかにはブルドーザーを出動させた。あとは山谷部落の負担で行なったという。したがって、高

霧谷にも大型が

昭和三十年に着工した町道霧谷〜室島線(延長二千メートル)の改良も、ことし三十万円の工費費

を最後に八月いっばいで完了の見込み。これが終わると四メートルの道巾になり、霧谷まで大型車の通行が可能になる。
町道白倉〜橋線(延長五千二百メートル)は、ことしの雪のため損壊がはなはだしかった。地元(白倉、野口)で改良工事を要望しているが、他境(小千谷市)を通しているためこの面の折衝もあり安易にはゆかないようである。
仙田地内の町道は、中仙田と越ヶ沢間、白倉〜橋間をのぞくと、全部四メートルの道路に改良されたいことになる。



中村町長

「はちゃそうだこつお。」と笑う中村社吉氏のプロフィールである。初代の町長として、おびたしい町の建設をなしとけてくれた。任期もあとわずかのこと、二健斗を折りたい。町長室にて……………押木秀治撮影

舗装は二千メートルに

高原地内で舗装工事が行なわれている。去年の終点から、さらに百四十メートルがアスファルトになるわけ。単車事業として県が行ない、中野建設(佐渡)が請け負って五月二日から始めた。本月末までにはできあがる。予算は百五十万円で、県が五割を、あとは町と沿道の受益者が負担する。

中仙田に永久橋

ことし予定されている県道の改良工事は、上野地内に二カ所、仙

田地内に一カ所があるが、いずれも本年中に完了の見込みである。仙田橋(中仙田地内)は、二カ年計画で永久橋にかけかえられることになった。約二千万円の予算で、本年十一月ごろ着工の予定だという。型式は室島橋(ポーストリング・トラス橋)と全く同じのことである。
昨秋着工した栄橋の架設工事が

立ち上がる青年団

青年団を「有名無実だ」となげく人がある。実情を知らない人の無理解なことばだと思ふ。地区や部落では、少ない団員が協力してひたむきな活動をつづけているからだ。もっと大きな視野に立って見つけていただきたい。

町づくり

高校も青年学級で学ぶことができて、一部は、恵まれたが、残された団員の多くは、学ぼうとする意欲があってもそれのできない人だ。しかも、地域のためには奉仕的な活動を惜しまないのである。青年は町の将来をにならねば、これらの若者を見捨ててはならぬ。

戦後、地域の改革にとりくんだ青年団は、あの大きな力で因習しきたりを改革した。団のためには少数の意見を無視する。という天下り的な面さえもあつた。が、世相が落ち着くにつれて自主性が尊重され、さかんに話し合いが行なわれて、協議会形式の民主的な青年団に切り替えられていった。連

県道復旧に一千万円

全額を国県の負担で

昨年七月災害の復旧工事は、町内の県道だけで一千万円をこえるいづれも国・県の事業(葦島の一カ所をのぞく)として復旧されて町費の負担は全然ない。関係者の努力が効をそしたわけだ。路線別に見たおもな復旧工事は次のとおりである。

十日町し千手

し小千谷線

仁田地内の災害復旧工事は五月いっばいで完了した。総工費四百万円で斎倉建設が請け負っていたもの。本年三月に終わる見込みであったが、雪どけの難工事で二カ月間遅れたわけである。しかし、町道仁田橋をう回避路として交通の万全をはかったため、川西線の不通はまめかれることができた。

中条新田し高柳線

◎鶴吉地内に八万円の防災工事(施行は丸山事務所)を完了した◎同地内のオオマガリ下(八万円の工事)も、関保組が請け負って六月中に完成させる。◎田戸地内ワカノクボの上に、六万円の防災工事(施行は吉楽土建)を完了した。◎田戸部落内の石積み工事八万円で、関保組の施行で本月中旬に完了する。◎ワカノクボ(松坂屋の田の附近)の復旧費は三百八十万円、この路線ではいちばん大きな工事だった。災害の直後からはじめられていたが、吉楽土建の施行で五月いっばいに終わった。復旧に先だってう回避路が作られた

長岡し横沢し松代線

◎室島地内ヨシグチの復旧(二十万)は、吉楽土建が請け負って四月中に完成した。◎室島地内ホリワリ下の土手も四月中に復旧した。池田組が十四万円で施行したものである。◎このほか、室島

地内(ペンサイ島・釜ノ瀬)、小日倉地内(大貝までの間)、赤谷地内(サカのウシロ)にも災害カ所があるが、これらも早急に復旧するよう県に要望している。

なお災害復旧とは別に、中仙田岩瀬間を国費で改修してほしいという要望もあるようだ。仙田自治振興会が中心となっているがまだ具体化してはいない。

間接撮影のお知らせ

次の日程で、レントゲンの間接撮影を行います。該当者はおれなく受けてください。つごうの悪い人は、指定の場所以外でもさしつかえありません。時間と場所はあとでお知らせします。

(国保衛生係)

- 二七日 木落・原田・根深・下原
- 二九日 仁田野口・塩辛・寺ヶ崎
- 三〇日 下平新田・三領・小根岸
- 七月二日 新町・田代
- 四日 坪山平見・霜条鶴吉・伊友
- 五日 沖立・高原田・木島公舎
- 木島・寺尾・中島町
- 山野田・下平
- 六日 中屋敷・学校町・神社町
- 田中・上町・発電所通
- 中央町・永久公舎
- 田戸・中仙田・四郎兼
- 東善寺
- 七日 藤沢・室島
- 八日 小脇・高倉
- 九日

季節労働者を募集

長野・群馬の両県で、夏期の農

戸籍の窓から

昇天し御めい福を祈る

- 齊藤 ハル 東善寺 七九
- 半藤 サヨ 東善寺 七九
- 高橋 カセ 坪山 七九
- 高橋 米蔵 坪山 六一
- 村越 節夫 野口 〇
- 渡辺 サフ 仁田 七六
- 野沢 猛熊 野口 七二
- 大久保チヨ 野口 七四
- 小林 マツ 新町 七三
- 清水 タミ 下平新田 六二
- 高橋 忠作 三領 七四
- 高橋 直司 田戸 三三
- 高橋 弁治 赤谷 七七
- 金子 カネ 岩瀬 八七
- 中条 ムサ 大倉 六一
- 片桐 ヨリ 小日倉 八七

たかきし御円満に

- ◎新婦 上村 三好 上野
- ◎新婦 五百川礼子 直江津から
- ◎新婦 丸山 和夫 上町
- ◎新婦 島田 京子 十日町から
- ◎新婦 荒海 勉 永久公舎
- ◎新婦 小林 一江 中屋敷から
- ◎新婦 小海 徳治 小根岸
- ◎新婦 田村 巴 十日町から
- ◎新婦 平野 英男 東善寺
- ◎新婦 野沢 ヒサ 仁田から
- ◎新婦 柄沢 鉄二 沖立
- ◎新婦 南雲 スミ 四郎兼から

うぶ声し御すこやかに

- ◎新婦 遠田由紀子 中島町 正一 長女
- ◎新婦 清水真由美 寺尾 茂一郎 四女
- ◎新婦 中村 照子 木島 貞吉 長女
- ◎新婦 南雲 紀子 東善寺 虎一 二女
- ◎新婦 星野 勇吉 野口 一平 二男
- ◎新婦 丸山千恵子 根深 新策 長女
- ◎新婦 野沢さゆり 仁田 秀夫 長女
- ◎新婦 押木 浩一 中仙田 耕治 長男
- ◎新婦 川崎 弘明 室島 直 長男

ふるさと

もし毎日飲む水が大腸菌だらけの質の悪い水であったり、設備的に細菌の侵入する欠陥があるとするれば、長い一生の健康にどれほどの影響を及ぼすことだろう。集団発生した赤痢患者が、隔離病舎からぬけ出して田畑をたいたという北浦笹神村の事件も決してひとことではない。▲その点、最近における簡易水道の普及は、水に対する不安を一掃する解決法を示唆する。町当局もこれには積極的で、ことしの環境衛生費は一躍昨年の二倍半。そして増額分の大半(七十四万)が簡易水道の助成である。▲昨年野口部落が水道化したのをきっかけに、ことしは坪山、平見の全部と仁田の大半、大日倉と塩辛の一部が水道布設を計画している。その他希望部落が次々と出ているので町の水道化は急速に進む形勢である。▲うっかりすると立ち小便しする小川が唯一の飲用水源であり、深刻な水不足に悩んだ例もあるけれども、水道化に踏み切る動機はやはり「便利さ」そのものが最大の魅力となっているようだ。水道を引くと競って太陽熱利用装置を屋根へ上げるのもその一例である。▲もちろん、それもないせつな目的の一つには違いないが、同時に環境衛生本来の面も忘れないうようにしたい。その一つとしてぜひ実現したいのは、従来台所と共用の手洗い所を、分離して設けることだ。訪問客が便所へ行っても、手を洗う所がなくて当惑するようでは、環境衛生費から助成する意義が疑わしい。(M)

耕出かせき者を募集しています。田植えあとのひととき他に他県の農業経営を学び、あわせて現金収入を得られてはいかがでしょう。みなさんの就労をおすすめています。

ます。くわしくは回覧でお知らせしてあります。希望者は役場あてご連絡ください。(社会係) シメキリ 六月十三日 出発 群馬十八日、長野二十日

喜びの山ノ根(季節)保育所から どつさりオモチャを

三人娘の善行明るみへ

「ふるさとには遠くにありて思うもの」とか、山ノ根季節保育所(坪山・霜条・鶴吉)のよい子たちに、東京で働く三人の娘さんからどつさりオモチャが送られてきた。幼いころ農繁期をこの保育所に手伝った彼女たちが、小づかいを節約しての贈りものであったという。

花嫁修業の 仲よしトリオ

さる五月四日のこと、季節保育所の開設準備でいそがしい清竜寺(霜条)の奥さんあてに、十日町駅から一通のはがきが舞いこんだ。「駅どめの小荷物がきている」というのである。「心あたりがないのに」とは思いながらも、翌日取りに行ったら大きなダンボールの重い包みだった。とにかく受け取って持ち帰ったが、開いて見て二度ビックリした。というのは、



人形・ダルマ・ラケット・マリ・クリケットなどをはじめ、ままとや砂遊びの道具がいっぱい出てきたからである。「きょうは子どもの日、だれかがきつと、子どもたちのために贈ってくれたんだ」といふ。そのとき奥さんはそう感じたという。



千手中に感謝状

千手自治会(40名)に、十日町中学校の交通安全指導員から感謝状が贈られた。昭和25年以来、交通事故の防止に協力してきた努力が認められたもの。交通安全指導員は、登下校のよい子たちを安全に導いている。

話し合つて ためた小づかいて

山ノ根季節保育所は毎年清竜寺に開設され、金山良晃氏(住職)夫人の睦さんを中心に子ども世話をしていたが、ことしはちょうど十年目にあたるという町でも最古のもの。広い境内にはブランコや砂場もあるが、ほかの遊び道具といえは町のわずかな絵本やおモチャだけで、それも各保育所ごとに巡回して使っていた。開設当時の保育所を手伝っていた三人は、何とかして子どもたちを喜ばせてあげたいと話し合い、化粧品や映画を見る金を節約して計画的に貯金していったものであることがわかった。

もちろん、六十人のよい子たちは大喜び、東京のおねえちゃんから贈られた絵本やおモチャ(五千円相当)で、期間中を楽しく過ごした。

理事長に中村氏

千手土地改良区役員さま

千手土地改良区の役員がきまつた。さる五月十日に無投票当選した総代(六十名)が、五月十五日に理事(十二名)・監事(三名)を選挙できたもの。それぞれ四年の任期を監事は二十三日から、理事は二十六日から就任した。

理事は、総代会の決議にしたがって土地改良区の業務を運営執行し、監事は職務を分担して、会計と業務の監査を行なう。二十六日に初の役員会をひらいた結果、理事長には中村吉吉氏が代表監事には丸山恒正氏が選任された。

社会体育を推進 指導員に保坂氏ら

新潟県市町村社会体育指導員に次の四氏がきまつた。

- 保坂國夫 (公民館主事)
- 小川益栄 (税務係)
- 上村啓子 (教育委員会)
- 高橋アキ (土木係)

社会教育法の一部改正以来、国策として強くうたがれた保健体育を推進するため、県教育委員会が町村ごとに四名の委員を委嘱した。二カ年間の任期を町の体育指導員として、社会教育の中

文化財に関心を

わたしたちの祖先はいつごろからこの土地に住んで、どんな生活をしてきたのだろうか。ということに、日ごろから深い関心をよせています。

町の声

こんど、かわにし郷(川西町)文化財調査報告書が発刊されました。文化的遺産が年々失われておられますとき、まことに意義のある調査であったといわなければなりません。文化財はいたるところにありますが、かえりみられない

自衛官募集

受付期間 六月一日〜七月一日
採用人員 陸士七五〇名 海士三〇〇名 空士一〇〇〇名
応募資格 満一八才〜二五才未満
試験期日 七月下旬
試験の場所 長岡市
給 与 初任給六八〇〇円
(食事・被服は無料)
その他 詳細は役場(庶務係)または支所に問い合わせのこと

にある体育レクリエーション全般の指導にあたるが、とくにグループや集団、家庭生活の中における体育レクリエーション、青少年の野外活動やスポーツの振興などに重点がおかれる。保坂氏は県社会体育振興員でもあり、町の指導方針も同氏を中心にするため、これからはほとんど夜間専門というたいへんな仕事である。

ままに放置されている場合が多いようです。それがどんなにきいなものでも、現在の暮らしがどのように移り変わってきたかを知るには欠くことのできないものであるのに、古いものをなおざりにして、新しいものだけを道うような考えかたは改めるべきでしょう。川西町は文化財の宝庫だといわれ、わたしたちの身のまわりには土器や石器、古文書や民俗資料などがたくさんそろっています。これらにもっと関心をもち、これを保存し、昔を知り、新しい生活を生みだしてゆきましょう。(山野田・南雲政治・農業)

